



ヨロンブルーの海と癒しの島

ヨロン島 観光ガイド

YORON ISLAND GUIDE BOOK



癒しの島ヨロン島は大人旅におすすめ！ 自慢はヨロンブルーの海。

ヨロン島No.1 幻のビーチ百合ヶ浜

2017年3月7日
奄美群島国立公園
に指定されました。

大金久海岸の沖合い約1.5kmの所に浮かぶ幻の砂浜、百合ヶ浜。春から夏にかけて中潮から大潮の干潮時だけに姿を現す真っ白な砂浜です。この百合ヶ浜で「年齢の数だけ星砂を拾えば幸せになれる」という言い伝えがあります。



SUP



■ SUP(サップ)
海上からの景色は格別！
性別や年齢を問わず初心者でもすぐに楽しめます！
SUPヨガも体験できます。

Cruising



■ クルージング
ゆったり贅沢な時間を。東シナ海の夕陽を楽しむサンセットクルーズはいかがですか？

Snorkeling



■ シュノーケリング
カラフルな熱帯魚とサンゴ礁の海をのんびり海中散歩。身体に負担が少ない無重力体験をどうぞ！

ヨロン島紹介

鹿児島から南へ563km、沖縄本島の北23kmの所に位置する、周囲約23kmの隆起珊瑚礁の島「与論島」。鹿児島県最南端にありながら沖縄の雰囲気も併せ持つ不思議な島です。

珊瑚礁のリーフに囲まれた与論島の海は、透明度が25~35mと非常に高く、色とりどりの熱帯魚や珊瑚など、生命に満ち溢れています。ダイビング、シュノーケリング、シーカヤック、SUP等のマリンスポーツ、熱帯魚や海ガメに会いに行くマリントア等々色々なマリリアクティビティが体験できメニューも充実。島全体にさとうきび畑が広がりハイビスカスや熱帯植物の花が咲きみだれ、夜空には南十字星や天の川が輝く自然豊かな癒しの島。また、干潮時だけ姿を現す幻の白い砂浜「百合ヶ浜」等、とっておきの観光スポットがいっぱいです。

●与論島DETA

面積…20.49km²
町制施行…昭和38年1月1日
人口…約5,200人
世帯数…約2,600戸
町花…ハイビスカス
町木…ガジュマル
島クロキ



Sea kayaking



■ シーカヤック
性別や年齢を問わず楽しめます。ガイドが丁寧に指導しますので初めての方も安心！
透明度の高いヨロンの海で空に浮かんでみたい不思議な体験しませんか？

Glass boat



■ グラスボート
ヨロンの絶景、百合ヶ浜に渡るなら是非グラスボートで！
名ガイドの船長が珊瑚礁の海をご案内します！

ヨロン島ビーチセレクト

見所いっぱい！ダイビングポイント



■兼母(カネボ)海岸



■皆田(ミナタ)海岸



■寺崎(テイラキ)トウマイ海岸



■品覇(シナハ)海岸



■海中宮殿



■ウミガメ



■B&G



■ハート型のホール

サンゴ礁は豊かな生命の源

サンゴ礁に囲まれた穏やかな海の中は、色とりどりの熱帯魚が泳ぐ天然の水族館。潮が引けば歩きながら水中の生物を観察できます。

ヨロン島には日本屈指の透明度を誇るヨロンブルーの海と、真っ白な美しいビーチがいっぱい！潮風を感じながらのんびりビーチ巡りはいかがですか？

ビーチの
詳細はこちら！



ヨロン島はダイビングポイントも充実！海中宮殿やハート型のホール、熱帯魚やウミガメにも会えます。体験ダイビングならライセンスが無くても大丈夫！
写真提供：ヨロンダイビング事業組合



ダイビング
体験はこちら！

大自然のパワーをチャージ!

日常を離れ絶景の島をのんびり散歩。ロケ地巡りや
星空観察もおすすめ。

是非訪れて欲しい観光ポイントや隠れスポットをご紹介します!

与論島の情報発信基地

サザンクロスセンター



与論島の歴史・文化・自然・暮らし等全てがわかる資料館。映画めがねで使用した自転車も展示。360度パノラマ展望台も有り!与論島観光のスタートは、まずここから!

住 与論町立長3313
問 0997-97-3396

与論島を愛した作家

故・森瑤子の墓



作家・森瑤子さんは与論島の別荘で多くの作品を執筆され、今もこの地で永眠されています。サザンクロスセンターには森瑤子さんの遺品が展示されています。

住 与論町古里2019-3

絶景百合ヶ浜を一望

ゆいの丘



奄美10景の一つ百合ヶ浜を見渡せる展望台&休憩所。カッパルが手を繋いでくぐるとずっと一緒にいられるというタイムトンネルもすぐ近くにあります。

感動!自然の造形美

赤崎鍾乳洞



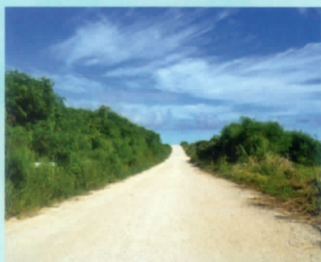
与論島はサンゴ礁が隆起してきた島。赤崎鍾乳洞は、長い年月をかけて地下水によって造り上げられた大自然の彫刻です。洞窟探検気分を味わってください!

住 与論町東区678
問 0997-97-2069

映画「めがね」ロケ地巡り

2007年9月に公開された映画「めがね」は、ヨロン島で撮影されました。映画の中に出てきたロケ地を巡り登場人物達のように「たそがれ」てみませんか?

ロケ地巡り
詳細はこちら!



■空港横の道

夕暮れの中、タエコがハマダに帰るためサクラさんの自転車を走らせた通称「コーラルウェイ」「ホワイトロード」と呼ばれている白砂の美しい道。サンゴ礁の島らしい風景が広がります。



■「めがね」に登場する自転車

「めがね」でサクラやタエコが乗っていた三輪自転車が、サザンクロスセンターの1階に展示されています。登場人物になりきって写真撮影はいかがですか?



■寺崎海岸・トウマイビーチ

メルシー体操のロケ地、寺崎海岸の隣にあるトウマイビーチ。このビーチは別名「龍の住む浜」と言われ、ヨロン島へのパワーの出入口でパワースポットでもあります。



■「めがね」の食堂・ハマダ

食堂ハマダは、宿泊施設・ヨロン島ビレッジの敷地内にあります。他にも「おはようございます」の部屋、タエコがくつろぐ芝生、パーベキュー等様々なシーンに登場しています。



観察
スポット
MAP



星空観察のススメ

ヨロン島で星空観察しませんか？高い建物や山が無く、街灯も少ないので満天の星空が楽しめます。天の川や流れ星も感動の美しさ！ヨロン島は南十字星が見える最北端の島。冬～春にかけて南十字星を見ることも出来ます。島内各所に星空観察スポットがあり楽しみ方も色々！海岸で砂浜に寝ころび波の音を聞きながらキラキラと輝く星々に癒されて下さい。



天の川銀河鉄道本線 ヨロン駅

ヨロン島には鉄道は通っていませんが、鹿児島と沖縄を結ぶ夢の駅「ヨロン駅」があります。星空観察にも最適な場所。近くのビーチで星空観察もオススメです。

与論町立長



観察観察の
詳細はこちら！



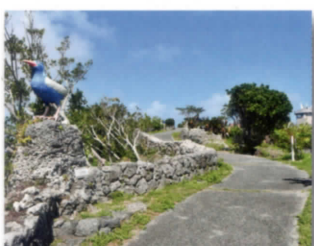
ヨロン島は遊歩道も充実



■尾道遊歩道（びどうゆうほうどう）



■大金久遊歩道



■与論城跡遊歩道



■コースタル遊歩道

風の音や鳥の声を聞きながら遊歩道を歩きませんか？島の植物や花をじっくりと観察したり、水平線から昇る朝日や沈む夕日を眺めたり。大自然が織りなす絶景を満喫して下さい。

遊歩道の
詳細はこちら！



エコツアーガイドと島巡り！



■翔龍橋からの絶景



■奄美十景



■皆田離れ



■舵引きの丘（ハジビキパンタ）

ヨロン島をもっと知りたい、深く感じたいという方におすすめ！奄美群島認定のエコツアーガイドがあなたの知らない場所へ安心・安全にご案内します。

■お問合せ・ご予約 ヨロン島観光協会
■TEL: 0997-97-5151

エコツアー
詳細はこちら！



独自の島文化を育んだヨロン島。史跡巡りや暮らし体験を通じより深く歴史&文化に触れてみませんか？

古の史跡巡り

琉球王朝時代未完の城跡

国指定重要無形民俗文化財

与論の英雄を祀る

ヨロン島誕生神話の地

ことひら・とこぬしじんじや
与論城跡(琴平・地主神社)

よろんじゅうごやおどり
与論十五夜踊り

アジニツチャーじんじや
按司根津栄神社

ハジビキバンタ
舵引きの丘



1405~1416年頃、琉球の北山王・三男王舅(オーシャン)が築城中、北山王滅亡により未完となってしまった城。北端~南東へ延長200m余りの石積みは伏龍を形どったものと言われています。

住 与論町立長3313
問 0997-97-4443



与論十五夜踊りは年に3回与論城跡(地主神社境内)で行われます。龍神に雨乞いをし嶋内安穩、五穀豊穡を祈願します。この祭りで奉納される踊りは大和風(1番組)と琉球風(2番組)の踊りで構成されています。



按司根津栄は琉球統治以前、与論島を治めた按司(アジ・豪族)であり、琉球の兵からヨロン島を守った英雄。その英雄が祀られた神社です。

住 与論町朝戸1660
問 0997-97-3611

ヨロン島の形をした絵馬が大人気!



ここは遙か昔、二人の神が漁に出かけた時、舟の舵が浅瀬に引っかかり珊瑚礁が盛り上がりヨロン島が生まれたという神話が残されています。南は沖縄から北には沖永良部島・徳之島を見渡すことができるビュースポットでもあります。展望台までは車椅子OK。

住 与論町朝戸111

与論島の歴史を回顧

奄美・琉球・大和、変遷の歴史を辿る

鹿児島県の最南端であり、奄美と沖縄が交差する与論島。古い時代、奄美世、按司世、琉球統治、薩摩統治を経て第2次世界大戦後は米軍政下に置かれ、昭和28年に日本復帰。複雑な歴史によって独自の文化が築かれていきました。

1000年	1500年	2000年
<p>あまみの奄美世 (~616年)</p> <p>階級社会以前、のどかで太平な集落共同体の時代</p>	<p>あじゆの按司世 (824年~)</p> <p>1266年からの琉球統治以前、約440年間無所属時代が続き按司(あじ)という首長たちが支配割拠する階級社会が形成された時代</p>	<p>なはゆの那覇世 (1266年~)</p> <p>琉球王朝の善政を慕って自ら納貢し、以後琉球王の統治下にあり平和に安穩を謳歌した時代</p>
<p>やまとゆの大和世 (1609年~)</p> <p>薩摩藩の琉球征服により琉球から分割され薩摩藩に統治された時代</p>	<p>近代 (1871年~)</p> <p>明治時代「与論村」誕生。その後世界大戦等激動の時代</p>	
<p>戦後・祖国復帰</p> <p>昭和21年に米国軍政下に置かれ昭和28年祖国復帰。昭和38年1月町制施行し「与論町」となりました。</p>	<p>観光ブームとパナウル王国</p> <p>昭和50年代、最高15万人の観光客が来島し観光業が盛んに。「パナ(花)」と「ウル(珊瑚)」の島「パナウル王国」としてPRしています。</p>	<p>オンリーワンの島作り</p> <p>ヨロン島の良さを島のみみんなが理解し「たった一つのここにしかないもの」を島外へアピールしていく島づくりを推進。</p>
		<p>自然環境保護の取り組み</p> <p>世界的に稀少で多様な自然を有する奄美諸島は2017年3月7日「国立公園」に指定。次世代へ引き継ぐため環境保護に取り組んでいます。</p>



島暮らしを体験

見て触れて感じるヨロン島

ゆんめ体験館



与論島の暮らしや郷土料理、文化等を知ることのできる体験型施設。歴史・史跡探訪、三線(さんしん)・島唄体験、郷土料理(お菓子)づくり、クラフト制作など全15種類の体験メニューがあります。

※メニューによって前日までに要予約

住 与論町立長3313
 問 0997-84-3661

ゆんめ体験館の
 詳細はこちら!



デコフレーム



貝殻やサンゴなどを使って飾り付け!
 ビーチで拾った貝殻も使えます。

■デコフレーム作り体験
 (約120分・2名〜) 2,000円



大人気!
 ジェルキャンドル



透明なヨロンの海がそのままキャンドル
 になったような美しさ。お土産にも最適!

■ジェルキャンドル作り体験
 (約120分・2名〜) 2,000円



■歴史・史跡探訪体験

沖縄(琉球)と鹿児島との文化の重なった場所。与論城跡周辺にある史跡を巡り、島の歴史や暮らしの移り変わりをガイドの案内を通して知ることができます。



■三線・島唄体験

沖縄の楽器として知られている三線は、ヨロン島でも昔から愛されています。基本を覚えたら与論民謡にチャレンジしてみましよう。

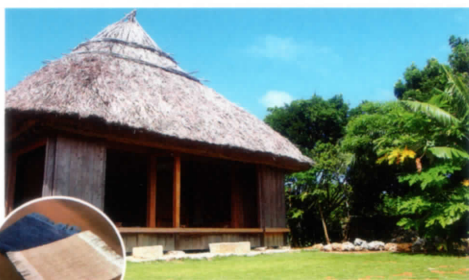


■サンゴ風鈴づくり

様々な形のサンゴを使い自分だけの音色を作ります。飾りつけに貝殻も使えます。涼しげな音で、ヨロンの風を感じてください。

島の文化を伝承する屋外民俗資料館

与論民俗村



昔の民家や民具をそのまま残す屋外民俗資料館。ここを設立した菊一家の語りでの島の暮らしと文化を深く知ることができます。与論島で唯一芭蕉布織りを伝承。草木染めや郷土玩具作り、芭蕉布織りなどの体験教室も行なっています。

■芭蕉布コースター織り 2,500円
 ■草木染め 1,500円〜 ■郷土玩具 1,500円

住 与論町東区693-2
 問 0997-97-2934

最南端の大島紬織元

いっちゅう本館



大島紬は植物の染料と泥を使う奄美諸島独自のもの。自然と人の知恵が生んだ貴重な技術です。いっちゅうでは機織りの行程見学と紬織体験ができます。反物・小物の販売も行っています。

■機織り体験 1時間 2,000円
 ※加工料金 300円(コースター)〜

住 与論町茶花33
 問 090-4996-6947

与論島の赤土を使った焼物

ゆんめ・あーどうる焼窯元



与論島の赤土と島で育ったサンゴや植物から作られた釉薬を使った焼物です。窯元には体験場があり初心者の方でも気軽に楽しめます。商品も置いているので体験だけではなくお買い物もどうぞ。貸別荘もやっています。

■見学無料
 ■陶芸体験 2,160円+送料

住 与論町古里909
 問 0997-97-5155-090-9479-1488(山田)

ヨロン島の豊かな自然が育んだ特産品や郷土料理。
島の食材は抗酸化作用が高い健康食品。体の中から
元気に！イベントやパワスポ巡りでリフレッシュ！

島の幸

海の幸

【パパイヤ】
完熟すればフルーツとして、未熟な青パパイヤは漬物や炒め物等、野菜として食べます。

【島バナナ】
普通のバナナより小さめ。甘さの中に爽やかな酸味のあるバナナ。

【パッションフルーツ】
ビタミンたっぷり。果肉は甘酸っぱく、ジュースにしてもおいしいフルーツです。

【新鮮な魚介類】
四方を海に囲まれたヨロン島は、おいしい海の幸がいっぱい！南国ならではのカラフルな色をした魚やイセエビ、夜光貝など一度食べたら忘れられない味です。

【もずく・もずくそば】
もずくはフコイタンを豊富に含んだ海藻。小麦粉の麺にもずくを練り込んだもずくそばはヨロン島では定番のそば。お土産にも人気。もずく豆腐等個性的なメニューもあります。

【ドラゴンフルーツ】
果肉が赤&白い物があり、ほんのり甘くてあっさりとした味。健康食品としても注目！

【島らっきょう】
おつまみとして人気の島野菜。1月～6月頃出荷します。塩漬けや天ぷらで。

【マンゴー】
言わずと知れた南国の王道フルーツ！芳醇な香りと濃厚な甘さで口当たりまろやか。

【アテモヤ】
「森のアイスクリーム」とも呼ばれ、南国のフルーツの中でも糖度が高いフルーツです。



【ゴーヤー・にがり】
南の島の定番夏野菜。独特の苦味は慣れると病みつきに。栄養満点。

【インゲン】
食物繊維やカリウムが多く含まれるインゲン。11月頃～5月頃出荷します。

【黒糖】
黒糖は、ミネラル分たっぷりの健康食品。与論産のサトウキビを使用した黒糖は、優しい甘さで懐かしい味わい。

【塩】
与論島の海水から作られる塩はミネラルたっぷり。様々な塩製品が製造されています。

加工品



【郷土菓子・ブチムッチャー】
ヨロン島の昔ながらのよもぎ餅です。よもぎがたっぷり練り込まれているため、濃い緑色が特徴です。家庭によって硬さや味などが多少異なります。



【パパイヤ漬け】
青パパイヤの漬物は昔ながらの伝統食。ちょっと甘めのしょうゆ味。お茶請けや御飯のお供に。



【黒糖焼酎】
「島有泉(しまゆうせん)」は黒糖を原料にした黒糖焼酎。与論を含む奄美群島だけの限定品です！



【さとうきびの酢】
サトウキビが原料の「きび酢」や「黄金酢」は栄養が豊富な健康食品。ストレートで飲用する他お料理やドリンクに。

ヨロン島の特産品 旬の食材 カレンダー

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	アテモヤ										
						ドラゴンフルーツ・島バナナ					アテモヤ
						マンゴー					
						パッションフルーツ			パパイヤ		
	インゲン						ゴーヤー				インゲン
		島らっきょう									
				もずく							
			ソデイカ								ソデイカ





おもしろ

みじらしゃ! ヨロン島のイベント

※イベントの詳細はヨロン島観光協会へお問合せ下さい!

毎年3月
開催予定

毎年8月
開催予定

ヨロンマラソン



1992年にスタートした島最大のイベントであるヨロンマラソン。毎年、3月の第1日曜日に開催され、フルマラソン(42.195km)は島を2周、ハーフマラソン(21.0975km)は島を1周します。ヨロンブルーの美しい海を背景に、奄美群島国立公園に指定された海岸やギリシャ風のミコノス通り、珊瑚の砂のホワイトロード等々絶景ポイントがいっぱい!給水所には郷土菓子や島内産フルーツ、名物ヤギ汁等が並びます。島民総出の応援もうれしいポイント!ゴールの後は茶花海岸で盛大な完走パーティが開催されます。

ヨロンサング祭



毎年8月中旬に茶花海岸を中心に2日間にわたり開催される夏祭り。与論町の青年団が企画・運営するイベントで、パレードや盆踊り、ハレー大会、バンド演奏、のど自慢大会、キャラクターショー、大抽選会等楽しい催しがいっぱい!祭り会場には出店が並び特産品の販売も。祭りのフィナーレは夜空に輝く花火大会。海面に映る花火は幻想的で見応え十分です。

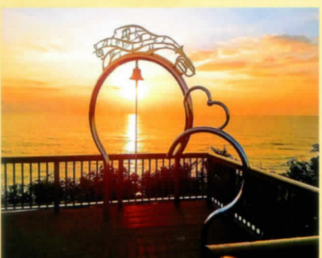
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
みじらしゃヨロン島! イベント カレンダー			■ヨロンマラソン (3月第1日曜日)	■与論十五夜踊り (旧暦3月15日)			■ヨロンサング祭 (8月上旬頃)	■与論十五夜踊り (旧暦8月15日)	■与論十五夜踊り (旧暦10月15日)		
			■海開き (旧暦3月3日)	■銀座通り感謝祭 (5月上旬頃)							



※イベントは予告なく予定変更になる場合があります。 ※旧暦での行事は年によって開催月が変わりますのでご注意ください。

パワースポットを訪ねて運気をUP!

ヨロン島には知る人ぞ知るパワースポットがあります。自分が感じた直感や感性を大事にしなが、自分と相性の良いパワースポットを見つけて下さい。島からエネルギーをもらって心身ともにリフレッシュしましょう!



【愛の鐘】
カップルの方、シングルの方、どんな方も願い事をしながら鐘を鳴らすと願いが叶うと言われています。ここは夕日が美しい絶景ポイントで星空観察もおすすめです!



【寺崎海岸・トウマイビーチ】
寺崎海岸は隣にあるトウマイビーチと共に「龍の住む浜」と言われるパワースポット!寺崎にはメスの龍、トウマイにはオスの龍の形をした岩があります。夫婦龍のご神体を探してみてください。



【鳩の湖】
湖と言っても、直径50センチ程の岩のくぼみ。鳩が水を飲みに来ていたため「鳩の湖」名付けられました。不思議な事に他のくぼみの水が干上がってもここだけは枯れることが無いと言われています。



【タイムトンネル】
ゆいの丘のすぐ近くにあり、普段は海の中に隠れていて、干潮の時だけ現れる幻のトンネル。カップルが手を繋いでくぐるとずっと一緒にいられると言われています。ぜひ、大切な人と一緒に訪れてみて下さい。

ヨロン島へのアクセス

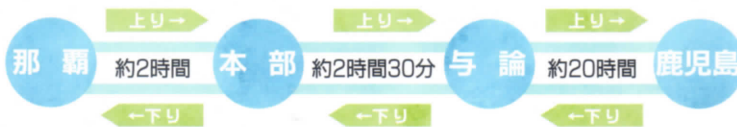
ヨロン島へお越しの際は、飛行機かフェリーをご利用ください！
飛行機とフェリーは、鹿児島と沖縄から毎日運航しています。

飛行機

	所要時間	便数(往復)	運行会社
那覇↔与論	約40分	1日1~2便	琉球エアコミューター 0997-97-2034(ヨロン島)
鹿児島↔与論	約1時間20分	1日1~2便	日本エアコミューター 0997-97-2280(ヨロン島)
奄美大島↔与論	約40分	1日1便	

フェリー

【行程】



【運行会社(2社が交互に運行)】

- マルエーフェリー [鹿児島] 099-226-4141 [那覇] 098-861-1886
<フェリー名> ・フェリーあけぼの ・フェリー波之上(なみのうえ)
- マリックスライン [鹿児島] 099-225-1551 [那覇] 098-862-8774
<フェリー名> ・クイーンコーラルプラス ・クイーンコーラル8

【運行表】

	那覇	本部		与論		鹿児島
	出港	入港	出港	入港	出港	入港
那覇→鹿児島 (上り)	7:00	8:50~ 9:00	9:10~ 9:20	11:45~ 12:00	12:10~ 12:20	翌日 8:30
鹿児島→那覇 (下り)	前日 18:00	13:40~ 14:20	14:00~ 14:40	16:30~ 17:20	16:50~ 17:35	18:40~ 19:30

与論島内の移動・交通

- 島内には定期バス・タクシーが運行しています。
[バス(南陸運)] 始発7:30~ 所要時間 島内1周約40分
※バスは南回り(反時計回り)と北回り(時計回り)があり、それぞれ島を一周
[タクシー(2社 南タクシー・大洋タクシー)] 営業時間 8:00~1:00
- 島内散策には、レンタサイクルが便利です。
移動にはレンタカーやレンタバイク、電動アシスト付き自転車、電動キックボード等もご利用いただけます。

一般社団法人 ヨロン島観光協会

〒891-9301 鹿児島県大島郡与論町茶花33
TEL:0997-97-5151 FAX:0997-97-4610

営 8:30~17:30

[ヨロン島観光ガイド](#) [検索](#)

URL: <http://www.yorontou.info> mail: yoronstyle@gmail.com



詳細はWebサイトへ!

ヨロン島に着いたらまずはヨロン島観光協会へ!どうぞお気軽にお立ち寄り下さい。



..... 飛行機
..... マルエーフェリー・マリックスライン(鹿児島~沖縄)

ヨロン島は、エンゼルフィッシュの形をした珊瑚礁の島。
日本有数の透明度を誇る美しいヨロンブルーの海と、
自然豊かな癒しの島へぜひおいで下さい。



ヨロン島王国

ギリシャ国ミコノス市姉妹盟約都市

ヨロン島観光のお問い合わせ